

「本当にありがとう」 福山八恵 【文種：手紙】

私は、小さいころからお母さんやお父さん、おばあちゃんおじいちゃん、いろいろな人にささえられてきました。だから今、ありがとうと言いたいです。

まず、お母さんはいつも、私たちのごはんを作ってせんたくや、いえのかたづけもしてくれていますね。お父さんはお仕事をがんばっているので、ごはんをおいしく食べられています。おばあちゃんは、お父さんの実家に行った時に、ごはんを作ってくれたりします。おじいちゃんは家に畑を作っているので、野菜をよくくれます。お母さん、いつもごはんを作っておいしく食べさせてくれているので、病気にもならずスクスクそだっています。お父さん、いつも夜までがんばってくれていますね。私は、お父さんにときどき悪口を言ってしまう。ごめんなさい。本当の気持ちではありません。おばあちゃん、おばあちゃんの家に行った時、いろんな場所につれていってもらって、それにおかしとかいろいろ買わせてくれてありがとう。おばあちゃんの家で、うるさくして本当にごめんなさい。ゆるしてください。おじいちゃん、いっぱいいっしょに遊んでくれてありがとう。私は遊んでいる時とても楽しいです。おじいちゃんが、「おばあちゃんの手伝いして。」と言った時、すぐしないでごめんなさい。これからは、言われたらすぐやります。

さいごに、お姉ちゃんいつもいつもけんかしてばっかでごめんね。私のたった一人のお姉ちゃんなのに。

それから妹の美菜へ。美菜、私が「いっしょに遊ばせて。」と言ったら、遊ばせてくれて本当にありがとう。とっても楽しいよ。

お母さん、お父さん、おばあちゃん、おじいちゃん、本当にいっぱい、いろいろありがとう。私は、これからもめいわくをかけちゃうかもしれないけどごめんね。お姉ちゃん、美菜、これからはななかよくしようね。

